



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622 京都府船井郡園部町上木崎

No 19

32 (77) (52) 3740

園部

出ノ匠、作業所所長 杉山俊夫

新年を迎え皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年は、当作業所には、心暖まるご指導ご援助をいただき、ありがとうございました。お願いいたします。

この作業所でも工賃アップは通所される人達の大きな希望です。しかし単に下請けの仕事だけでは、なかなか困難で限界があります。この目標達成には、自ら製品を作ることに考えています。そこで昨年を振り返ると、色々なことがありました。そのひとつに、白く製品、フランドグラスの、大口注文がありました。しかし納付期限に製作スピードが間に合わず、涙をのんであきらめました。フデントクミアは、この知識もあろうかと思いましたが、一個一個が手作りで、作業に時間がかかりました。また、技術的にも訓練を要しますので、一般ボランティアの方の応援も難しいのです。この問題は多量注文を受けられる体制をどうするのか、はたまた、手作り自主製品を継続してやっていくのか、どちらかにしほっていかねばならない大事な問題です。さいわい昨年「作業所を支援する会」を発足していただきました。



今年、このような問題を含め多くの課題と作業所運営に奮闘するため、会員の皆様と役員の方々のご援助ご協力ご意見をいただき、通所者処遇向上のため、全力を尽くす所存でございます。是非とも昨年と同様、ご理解ご協力をお願いいたします。

日頃の保健婦

活動を通じて

瑞穂町保健センター

仕事から日頃本当にたくさんの方にお会いするわけですが、今更ながら、こんなところにこんな人かおられたのかと、初めて知ることもあり、また問題の深刻さにとりよしたらいいかと、とまどうこともよくあります。

精神の病気をもった患者さんとかかわるときいつも残念に思うことは、やはり社会復帰のための受け皿がなかなかないということです。

退院して家に帰れるのはよいことですが、家庭では高齢になったお母さんと二人暮らしといったケースでは、今後のことが心配です。今では、保健所の相談事業をはじめ、社会復帰事業が取り組まれ成果をあげていますし、共同作業所もたいへん重要な存在です。

そのような中で、やはりこういった貴重な社会資源を利用することで、お母さんの療養に活かしたい。向うかなかなか本町では遠隔地ということもあって利用できないなど難しい面があります。

法改正以来「社会復帰」して地域社会へ一と叫ばれてはいますが、見方は厳しいです。

しかし、小さな町だからこそ、その患者さんが暮らす地域全体が受け皿になることが、ぜひ必要であるし、また可能ではないかと思えます。

つまり精神障害をもつ患者さんだけでなく、その家族やまたお母さん、身体に障害のある方、健康者すへての人を含めた中で、よい町をつくるため、そのきつかけづくり、場づくりをしていけたらと常々考えています。

保健婦も身近な相談窓口の一つとして、関係機関、専門機関と連携をとりつつ、一人一人がおきざりにならないよう努力させていたきたいと考えていますので、またご指導をよろしくお願いいたします。



レクリエーション

平成六年

二月二十一日

クリスマス会
城山作業所と一緒に
園部保健所に於いて

二十七日

大掃除
忘年会

二十九日

三月七日

新年会
ぜんざいパーティ
七草粥パーティ
作業所に於いて

二月二十九日皆さんにはすこし早い「お年玉」をいただきました。京都府共同募金会様 有り難うございました。

ふきさん販売
ご協力有り難うございました。

園部保健所、園部町住民課、瑞穂町保健センター、亀岡保健所、丹波町地域福祉、園部町・日吉町、和知町の各社協、京都大学、いずみや、共栄印刷紙業、上条紙工、こひつじ苑、かしのき寮、寿光園、協力いただいた団体の皆様、その他個人の皆様

通所者のボーナスづくりを目的に昨年十一月から十二月にかけてふきを地域、団体の方々に販売させていただきました。お陰様で十四万八千円の収益を得ることが出来ました。収益金は、冬のボーナスに活用させていただきます。販売にあたりたいへんお世話になりました。有り難うございました。

すばらしい人

(友達紹介)

あつた最初からその人のことを
気にいる事がないわけではない。
けれど、そのような事は少ない方
たろう。むしろ、最初はその人の
良さがわからないけれど、つきあ
つていくうちにつきあっているう
ちにわかることの方が多いいんじや
なからうか。

ドさんもそういう「つきあつて
いくうち」の人だった。僕も最初
はただ「大きな人だなあ」くらい
しか思わなかったし、そんな風
にしか思わなかったから、いつ頃か
らドさんが通所されるようになって
たか、実はおぼえていない。

彼が作業所に来る。ある曜日は
必ず来るようになったころ、ドさ
んはすでにフアンを作っていた。
ド君とWさんがそれである。ド君
はドさんが作業所に現れたとき決
まっておもしろい事を言う。Wさ
んはお誕生会で「いつも友達にな
りたいと思っているのですがつい
声をかけられなくて、・・・だつ
て。すごいな。つい、「どんどん
声をかけていったら」っておせつ
かいを言っちゃたじゃない。

うわさによると、ドさん最初は
できない作業を「できない」「い
やです」とはつきり言えなかった
らしい。ところが近頃では頼まれ
た仕事は「できない」場や「わか
ない」時や「キツバリと断るようになつ
たのだ。思っている事が言えるよ
うになつたなんてすばらしい事
はないか。がまんして作業をする
のも人事かもしれない。けれど、
自分自身の考えをおもてこりして
できない事は「できません」とハ

ツキリ言えるようになっておくこ
との方が大切ではないかと思う。
九四年の海水浴(由良)ではF
さん、誰かと一緒に浮き輪でプカ
プカ漂流してて、楽しそうだった。
来年もという感じだった。
そして、彼が調理実習でとても
楽しんでるのがよくわかる。ま
わりの者までおいしく食べられる
のだから、本当にFさんは調理実
習になくてはならない人だ。これ
からもマイペースでやっていこう
ね、Fさん
(TS)

寄付金、寄付贈品

- 園部町婦人会
- 日吉町社協
- 瑞穂町社協
- 和知町社協
- 塚脇君子
- 寄贈品
- 周山保健所
- 竹本末雄
- 的場利三郎
- 木下悠紀子
- 八田行元
- 河村巧三郎
- 中川久稔
- 橋本勇
- 城島幹夫
- 和知町社協
- 大内美雪
- 明田峰男
- 八木町社協
- ヒドムコノ
- 菓子
- バナナ
- リンゴ
- 蜜柑
- キウイ、
- 和ジュース
- コーヒ
- ケーキ
- ガラス
- タオル、
- 石鹸
- タオル

クリスマスマンス△△の
サント

今回も園部共同作業所と城山共同
作業所との合同で、園部保健所で行
われました。
私はサンタクロースに賛成多数で
決められました。その時は不安で何
も言えませんでした。どのように言
ったらよいか友人や先生に聞いたり
しました。先生方は、私にサンタに
変装した時、「サンタに似合ってい
る」とおほめのお言葉をいただきました。

その時、私はうれしくなって喜び
をかみしめていました。いよいよ当
日がやってきて、保健所の中は、ク
リスマス飾りでいっぱいクリスマス
の雰囲気になってしまいました。
食べ物を用意はできるし、司会者は
万全に整っていて、あとはサンタの
出るのを待つばかりでした。そして
控え室でサンタに変装した時、杉山
先生は「サンタにびつたし」とほめ
て下さいました。私はうれしくなっ
て胸わくわくしながら暗室の場内へ
行きました。でも心臓がドキドキし
ながら「メリークリスマス、クリス
マスおめでとう、みなさんお元気で
か」と言いました。

場内は拍手喝采でいっぱいになつ
たけれど上がつてしまつて何も私に
は聞こえななつたのです。場内が明
るくなつてそして司会者が、「どの
目からやつて来られたのですか」と
言われたので、「北のくからやつ
て来ました」と言い返しました。ま
た「どんな車でやつて来ましたか」と
聞かれたので「普通の自動車でや
つて来ました。」とやや上がりなが
ら答えました。これで終わりかと思
い思はず「こきけんよう、さような

ら」と言いました。その時、先生が
「この箱のカードを、みんなに配ら
なければ帰れないよ」と教えて下さ
いました。そしてしばらくして、箱
の中のカードをみんなに配りました。
そのあとは、カラオケが始まり両共
同作業所が競い合っているうちに、
私は、サンタクロースでよかつたで
賞をもらつて今回のクリスマス会は、
私にとつて二重の喜びで思わすうれ
しくてたまりませんでした。
FK



編集後記

年末は、あわただしく。
お正月はあつという間に。
さあ出発
今年に飛躍の年にしよう。